

学際的医学である摂食・嚥下リハビリテーション学を  
初めて歯科の視点から整理・解説したテキスト

# 歯学生のための 摂食・嚥下 リハビリテーション学

A4判変型／248頁  
2色刷  
定価6,510円  
(本体6,200円＋税5%)  
ISBN978-4-263-45622-4

向井美恵・山田好秋／編

- 生きるうえで最も基本的な活動の「食べること」を扱う摂食・嚥下リハビリテーションは、医師・歯科医師・看護師・歯科衛生士・言語聴覚士・栄養士・理学療法士・作業療法士などの医療職に加え、家族や福祉職、教職員の力によっても支えられる学際的な医療領域です。
- この学際的な領域での歯科の役割は大きく、「発達障害」「口腔咽頭領域腫瘍の術後」「脳血管障害などによる中途障害」の人たちの摂食・嚥下リハビリテーションのほかに、近年では「誤嚥・窒息の予防」のための高齢者を対象としたものまで、カバーする領域はますます広がっています。
- 本書は、この広汎で学際的な“摂食・嚥下リハビリテーション学”を初めて歯科の視点から整理したテキストです。歯学生や摂食・嚥下リハビリテーションに取り組む歯科関係者がより学びやすいよう、歯科の役割・特質に重点を置きながらコンパクトにまとめ、簡明に解説しました。

## C O N T E N T S

### 【基礎編】

- 1章 歯科医療における摂食・嚥下リハビリテーション
- 2章 リハビリテーション総論
- 3章 摂食・嚥下のメカニズム
- 4章 摂食・嚥下を支える機能
- 5章 ライフサイクルと摂食・嚥下障害

### 【臨床編 1 障害の評価と対処法】

- 1章 摂食・嚥下障害の評価
- 2章 摂食・嚥下関連機能のアセスメント
- 3章 摂食・嚥下障害の診査・診断と治療計画
- 4章 摂食・嚥下機能訓練

### 【臨床編 2 摂食・嚥下障害に対する歯科的対応】

- 1章 口腔領域からの摂食・嚥下障害への対応
- 2章 口腔ケア・栄養指導

### 【臨床編 3 チームアプローチと訪問歯科診療】

- 1章 摂食・嚥下リハビリテーションのチームアプローチ

### 【臨床編 4 障害への対処例（症例）】

- 1章 摂食・嚥下障害への対処例

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>